



AYA News Street

～あなたの町の留学回覧板～

特定非営利活動法人 青少年異文化交流推進協会
Intercultural Youth Exchange Organization
 (NPO)



Intercultural Youth Exchange Organization (NPO) Sendai Chiba Osaka Hiroshima Fukuoka Miyazaki Okinawa Los Angeles Perth Wellington

TOPICS

アメリカ高校交換留学参加者アンケート
 アメリカ高校交換留学保護者アンケート
 交換留学帰国時の英語力について



参加者アンケート

出発前のアメリカ高校交換留学に関する知識と実際に経験したものとは大きなイメージギャップがありましたか？

- なかった 約 10 %
- あった 約 90 %

「あった」理由

- ・とても楽しかったが、厳しいこともあり大変だった。
- ・他人の体験談を聞き想像していたものと、自分の体験とはやはり違った。
- ・辛い事は予想していたが、英語が話せるようになるまで時間がかかりやっぱり辛かった。
- ・バスや電車が沢山あると思っていましたが全然無かった。
- ・車社会でほとんど歩かない。
- ・アメリカ人はみんなおしゃべりで思ったことを何でも口にするというステレオタイプがあったのですが、実際には無口な人や、人の事を考えて話す人もいました。
- ・ほとんど無宗教の日本出身の僕には、キリスト教の友人が多いのに驚きました。
- ・留学前には多くの知人から、留学について「楽しいけど大変だよ」と言われ、覚悟をしてみたのですが、ホストファミリーも学校も、凄く親切で自分が想像していたよりも大変では無かったです。
- ・まさか自分がスペイン語を勉強するとは思わなかった。
- ・アメリカ人は想像以上に礼儀正しい。
- ・宿題などもまわりの人達が助けてくれたりして、辛かったけれど想像していたほどではなかった。
- ・細かな事ですが、日常生活の中でディッシュウォッシャーがあったり、それがあっても関わらず、子供が家事の手伝いをするのが当たり前だったりしたことです。

プログラムに参加して良かったですか？

- 非常に良かった 約 71 %
- 良かった 約 22 %
- 普通 約 7 %
- 悪かった 0 %
- 非常に悪かった 0 %

その理由

- ・たくさんの人と出会い、色々な事を学べた。
- ・人生の中で、これほど多くのものを一年間で吸収できたことはすごいと思います。
- ・本当の自分を見つけた気がするから。
- ・貴重な経験や楽しみがたくさんあったから。
- ・すごく楽しめたので。
- ・良い経験もしたけれど、嫌な経験もたくさんしたから。
- ・人が体験できない事ができた。
- ・自分が成長したのが感じられた。
- ・最初は田舎のホスト先が嫌だったけれど、最後には小さな町が大好きになりました。今では日本の故郷の大都市よりも好きなくらいです。
- ・とても安心して留学生活を送ることができた。
- ・高校生活を体験できたのは良かったが、一年では英語力が完璧に身についたわけでは無かった。

保護者アンケート

高校留学をするにあたり、私費留学ではなく交換留学を選ばれた理由をお聞かせ下さい。

- ・説明会の中で、交換留学は私費留学の費用の半額から約3分の1で参加出来ることを知り、我が家でも可能だと思ったからです。

- ・料金面と、子供の考えに合うのが交換留学でしたので。
- ・単位がとれることと、参加費用。
- ・サポート体制がしっかりしていること。
- ・事前研修が充実していること。
- ・料金の割りに内容が充実しているので、身になる。
- ・公立高校に在籍しているため、単位を認めて貰え「留学扱い」となり帰国後に進級できるから。

お子様のアメリカ高校交換留学参加に際して、保護者として出発前にどのような不安を感じられましたか？

- ・体調不良になった時にどう対応したら良いか？また生死に関わる様なトラブルに巻き込まれたらどうしようなど、様々な不安はありました。
- ・ホストファミリーとのコミュニケーション、相性など。
- ・息子は特に勉強が出来るわけでもなく、英検も4級で本当に勉強について行けるのか不安でした。
- ・言いたい事も言えずクラスメイト・ホストファミリーとコミュニケーションを取っていけるのかストレスを心にためてしまわないか。
- ・育ちざかりの時に食事を十分にとれるのか。
- ・いつも腰が痛いと言うので冬に体調が悪くならないか。
- ・貴重品の管理。
- ・ホストファミリーとの生活がうまくいくかどうか。

お子様のアメリカ高校交換留学参加を周囲の方から反対（批判）されましたか？

- はい 約 35%
- いいえ 約 65%

「はい」と答えた方 どのような点を反対（批判）されましたか？

- ・アメリカは危険な国である
- ・女の子を留学させるのは危ない
- ・高校1年ではいろんな事に対して対処できないのではないか。
- ・高校生では早すぎる
- ・学力が低下する。
- ・本人の具体的な（特にこれがしたい等）目標が無かったため。

アメリカ高校交換留学プログラムにお子様を参加させて良かったですか？

- 非常に良かった 約 82%
- 良かった 約 9%
- 普通 約 9%
- 悪かった 0%



■非常に悪かった 0%

お子様のアメリカ高校交換留学参加により一番良かったと思えることは何ですか？

- ・末っ子の甘えん坊でしたが、苦しい状況に耐え、自立心がついた事です。
- ・自分に自信がついたかもしれない。良い意味で「自分は自分、他人は他人」と割り切れるようになった。
- ・日本では体験できないことをたくさんでき言葉の壁をのりこえ、ホストファミリー、学校の友人たちとうまくコミュニケーションをとり、リタイヤすることなく帰国できたこと。
- ・子供自身が「どこに行っても怖くない」という自信がついたこと。
- ・いろいろな国の友達ができたこと。
- ・人間的成長
- ・力強さ
- ・日本の高校では経験できないことを経験できたこと。
- ・ステイ先と大変良い関係でいること。
- ・大勢の人達と出会えたこと。
- ・英語力が付いた上に、人間として成長した事。
- ・自分を見つめ、これからの将来を自分の意志で決め実行して行こうと娘が考えていることです。

留学帰国時の英語力について

AYA 参加者の TOEFL スコアに関して、我々は以下のようなデータを持っています。

	AYA 生全体の平均スコア	AYA 生全体の最高スコア	最高伸び率 (千葉) (S.K.さん)
出発前	392.4	467	407
帰国後	432.6	537	537
差 (伸び)	40.2 ポイント	70 ポイント	130 ポイント

スコアには表れていませんが、AYA 参加者の英語の発音能力については、参加者のみならず保護者からも特筆すべき成長を感じるとの意見が多く見られます。帰国後も読解力や文章力を維持、向上するには本人の意識と努力が必要ですが、10代に身につけた発音はその後もさびつかないようです。